

日能研	4年							
	算数							
学習内容	夏期講習 数・量・式 平面図形の求積 平面図形の性質 規則性							
家庭学習ポイント	<p>日能研の夏期講習は、今や大手進学塾では少数派となる完全復習型です。これまでに習った内容のうち、重要なものについて復習していきます。算数で扱う内容は線分図と面積図、植木算や等差数列、等差数列、周期など規則性に関する問題、平面図形となります。「線分図と面積図」では、問題文に書かれた必要な条件を図の中に正確に転記する訓練を行います。特に面積図では、縦軸、横軸、面積に異なる種類の数字を書き込むために、単位を意識することが大切です。また植木算や等差数列では、一定の周期や規則性を発見する練習です。重要なことは、実際に書き出しながら問題を解くことです。頭の中だけで考えようとせず、実際に書き出してみることで、解法の糸口に気づきやすくなります。近年上位校の算数で主流の「書き出すことで次の一手に気づかせる」問題に強くなるためにも、手を動かすことを意識する夏にしましょう。4年生の夏期講習期間は6日間と、非常にコンパクトにまとめられています。空いている期間には、学校の宿題や夏休みならではのイベントを計画しているご家庭が多いと思います。ぜひ並行して、1学期の内容で見直しておきたい単元を準備し、復習をしておいてください。</p>							
課題の把握と解決策	チェック1	線分図や面積図に正しく数値を書き込むことができますか？						チェック
	解決策	「どこからどこまで」がはっきりとわかるように書く習慣をつけましょう						□
	チェック2	植木算の「+1」を機会的に使っていませんか？						チェック
	解決策	「指が5本なら間は4つ」などつねに具体的なところに戻って確認することが大切です						□
	チェック3	等差数列の「□番目の数」を正しく計算できますか？						チェック
	解決策	「はじめの数+公差×（□-1）」の意味をしっかりと理解しておくことが大切です						□
	チェック4	等差数列の「□番目の数までの合計」を正しく計算できますか？						チェック
	解決策	上記の「□番目の数」を正しく求めることが前提ですが、その後も公式頼みにならないよう注意を						□
	チェック5	夏期講習の内容以外に、自分で復習しておきたい単元について、リストアップしていますか？						チェック
	解決策	他塾に比べて日程に余裕のある日能研だからこそ、取り組んでみてください						□
日能研	4年							
	国語							
学習内容	夏期講習 ものとなとのつながり ～説明的文章～ 人と人とのつながり ～文学的文章～							
家庭学習ポイント	<p>夏期講習では1学期に学んだ説明的文章、文学的文章の読解を中心に学習します。これまで学んできた通り、文種によって読解の方法がそれぞれ存在します。それを習っているはずなのですが、何故かテストになると漫然と読んで答える、という解き方に陥ってしまっているお子さんが多くいます。物語文では1学期に学んだ「場面の転換」や「できごとと心情のつながり」などに注目する読解法が基本であり、説明文では筆者の考えが述べられている部分（この部分に要旨が含まれる）と事実が述べられている部分を読み分けるのが定番です。4年生前半が終了しようとしている今、まだ「読んで内容が理解できればOK」という読み方をしているお子さんは、そろそろ「読解の技術」を使って問題を解くという経験をこの夏、意識的に実行してみましょう。また語彙についても、日頃からコツコツ知識を増やす習慣を4年生のうちからつけておくことを心がけましょう。</p>							
課題の把握と解決策	チェック1	論説文や説明文の「論旨」が読み取れていますか？						チェック
	解決策	特別な言い切りの言葉などに注目して読んでみましょう						□
	チェック2	物語文では場面の変化、情景描写から登場人物の心情を読み取ることができますか？						チェック
	解決策	登場人物に感情移入するだけの主観的な読み取りは（今後特に）危険です						□
	チェック3	語彙を増やす努力をコツコツ続けていますか？						チェック
	解決策	夏休みも漢字や語句など「ルーティン」の学習習慣は崩さないようにしましょう						□
	チェック4	夏期講習がない夏休みの日の使い方が決まっていますか？						チェック
	解決策	4年生は遊びのメニューもしっかりとりましょう。また自分独自の復習、学習も考えましょう						□
	チェック5	夏休みの宿題～読書感想文は上手に書けそうですか？						チェック
	解決策	どんなことを書けばいいのか、情報がたくさんあるのであらかじめ調べてみるといいですね						□

日能研	4年							
	理科							
学習内容	夏期講習　こん虫と節足動物　花のつくりと働き　種子のつくりと発芽の実験　水中の小さな生き物と顕微鏡　物の重さと体積、物の体積変化　水の三態変化							
家庭学習ポイント	夏期講習ではこん虫、植物やプランクトンなどこれまでの総復習を行います。暗記事項が中心の夏期講習になりますが、今一度暗記については「丸覚えではなく因果関係や関連事項とともに覚える」ということを実践しておきましょう。こん虫については完全変態、不完全変態、無変態のこん虫を覚える必要があります。語呂合わせなどもありますが「完全変態のこん虫はさなぎの時期に体の作りが大きく変化する⇒幼虫と成虫で食べるものが違うものが多い」といった因果関係に注目してもいいですね。プランクトンについては「葉緑体を持ち自分で（光合成によって）栄養分を作り出すもの」「他のプランクトンを食べて生きているもの」をベン図にして、重なる部分にどのようなプランクトンが入るのか、まとめておきましょう。ものの重さと体積、そして水の三態変化などは身近な現象とつなぎ合わせて理解しておくことが大切です。洗濯物が乾く、お湯から湯気が出るなど、日常で経験することがどういうことを表しているのか、説明してみましょう。大手塾の中ではいちばんゆっくり、丁寧に進むカリキュラムであることを理解し、夏にこれまでの知識を仕上げるイメージで取り組みましょう。							
課題の把握と解決策	チェック1	完全変態のおもなこん虫を列挙できますか？						チェック
	解決策	カブトムシなど甲虫のなかま、チョウやガのなかま、ハチやアリなどが言えるといいですね						□
	チェック2	発芽の3条件を説明できますか？						チェック
	解決策	「水」「空気（酸素）」「適温」ですね。1つだけでも欠けると発芽しません						□
	チェック3	水が水蒸気になることを実感したことがありますか？						チェック
	解決策	「沸騰」と「蒸発」の違いについても考えてみましょう						□
	チェック4	夏期講習以外に夏に勉強することを準備、実行できていますか？						チェック
	解決策	机の上での勉強以外のことも含めて、いろいろ経験してみましょう						□
	チェック5	自由研究でやることを考え始めていますか？						チェック
	解決策	お子さんの興味があることが何か、あらためて知るチャンスですね						□
日能研	4年							
	社会							
学習内容	夏期講習　日本の地形　海岸線・半島・島　都道府県と都市　水・森林などの資源　はなれ島や山村のくらし　市区町村と政令指定都市							
家庭学習ポイント	夏期講習は6回構成で、日本の地形と自然環境、都道府県と都市、資源や特徴のある場所での人の暮らしなどについて復習します。4年生のうちに、47都道府県の名前と県庁所在地の名前を漢字で書けるようにしておく（日本地図上での場所の把握も）と、以後の地理の学習が非常にスムーズになります。つまり4年生の社会の学習は、5年生以降の勉強の「引き出し」をつくるようなものです。引き出しが適切にできていないと、以後さまざま知識を入れていったものが「バラバラ」に頭の中に入り、なかなか使える知識になりません。ぜひ4年生の夏、上記の暗記に挑戦してください。またすべてを「念じて丸暗記」するのではなく、それぞれの地形や自然環境を理解しながら覚えていくことも大切です。							
課題の把握と解決策	チェック1	日本の8地方をすべて漢字で書けるようになりましたか？						チェック
	解決策	それぞれの地方の日本地図上の位置も覚えておきましょう						□
	チェック2	日本の47都道府県、県庁所在地名をすべて漢字で書けるようになりましたか？						チェック
	解決策	こちらはハードルの高い作業ですが、時間がかかっても身につけておく価値があります						□
	チェック3	都道府県の形をシルエットで示されたら答えられますか？						チェック
	解決策	入試問題では日本地図どおりの向きでないものが出題されるので確実な知識が必要です						□
	チェック4	日本の47都道府県の位置を日本地図上で把握していますか？						チェック
	解決策	アプリなどを活用して遊びながら覚えるのもいいですね						□
	チェック5	地理の学習に地図帳と白地図を併用していますか？						チェック
	解決策	引き続き、今後の地理の学習のスタンダードスタイルにしていきましょう						□